



岸和田城音楽祭

Kishiwada Castle Music Festival 秋の祭典 2016



“木嶋真優 ヴァイオリン・リサイタル”

～溢れる情熱・躍動する才能。若き“ミューズ”珠玉の演奏!～

*** Program & Profile ***

日時：2016年11月19日(土) 開演 15:00(開場 14:30)

会場：岸和田市立自泉会館 入場料：一般 3,000円、(学生 2,000円)

＜プログラム＞ エルガー／愛の挨拶、ブラームス／スケルツォ
ビターリ／シャコンヌ、ラヴェル／ツィガーヌ、フランク／ソナタ

木嶋真優 Mayu Kishima 【ヴァイオリン】

神戸生まれ。3歳でヴァイオリンを始める。

2000年第8回ヴィエニャフスキ国際ヴァイオリン・コンクール・ジュニア部門にて日本人として最年少で最高位(1位なし第2位)を受賞し一躍話題となる。その他国内外のコンクールで受賞多数。もっとも最近では2011年ケルン国際音楽コンクールのヴァイオリン部門で、最終ラウンドではブルッフのヴァイオリン協奏曲第2番を演奏し優勝、あわせてその優れた音楽的解釈に対しDavid Garrett賞も受賞した。

2004年6月モスクワでスピヴァコフ指揮ロシアナショナル・フィルと共演し、地元紙では、「巨匠(ムスティスラフ・ロストロポーヴィッチが『世界で最も優れた若手ヴァイオリニスト』と絶賛するにふさわしく、見事なテクニックと成熟した解釈で聴衆を圧倒した。」と評される。

レコーディングは、NHK交響楽団音楽監督に就任したウラディーミル・アシュケナージから強い推薦を受け、「アシュケナージ&NHK交響楽団」の“ツィガーヌ”に参加。そのほかソロCDは「シャコンヌ」、「Rise」をリリース。

現在パリとケルンに拠点を置き、ヨーロッパを中心に活動を展開している。最近ではルガノのマルタ・アルゲリッチ音楽祭、サイトウ・キネン・オーケストラ、水戸室内管弦楽団への参加も果たしている。2014年に行なったNHK交響楽団、広島交響楽団、東京シティ・フィル、台北交響楽団との共演は高く評価された。

これまでに林泉、戸上和代、江藤俊哉、ドロシー・ディレイ、川崎雅夫、小栗まち絵、工藤千博などのレッスンを受講。2008年及び2009年スイスで開催された小澤征爾アカデミーに参加。ケルン音楽大学在学中はザ

ハール・ブロンに師事、2012年春にはケルン音楽大学を首席で卒業、2015年秋には同大学院を満場一致の首席で卒業し、ドイツの国家演奏家資格を取得した。2016年9月上海、アイザック・スターン国際コンクール優勝。

2002年度文化庁海外派遣研修員。2012年NHK大河ドラマ「平清盛」紀行の音楽に参加。TBS「情熱大陸」にも出演、話題となった。

使用楽器は、ストラディバリウス1700年製Ex Petri上野隆司博士より貸与。

小森谷裕子 Hiroko Komoriya 【ピアノ】

桐朋学園大学附属「子供のための音楽教室」入室。同高校音楽科、同大学音楽学部卒業。この間、水口和代、山田富士子、江戸弘子の各氏に師事。在学中よりリサイタル、TV、FM、コンクール、CDなどで数多くの演奏家と共演している。又、霧島国際音楽祭、宮崎国際室内楽音楽祭など定期的に出演。

1990年、アポロンレコードから「ドラゴンクエスト・オン・ピアノ」のCDを発売。同年、第9回チャイコフスキー国際音楽コンクールで最優秀伴奏賞を受賞。最近では、ダニール・シャフラン・ヨゼフ・スーク、ハーヴィ・シャピーロ、マリオ・ブルネロ、エマニュエル・パユなどと共演し、好評を得た。

現在、桐朋学園大学附属「子供のための音楽教室」講師。



会場：岸和田市立自泉会館ホール (120席全自由席)
〒596-0073 岸和田市岸城町5-10

主催：岸和田城音楽祭実行委員会 共催：岸和田市

特別協賛：(株)池田泉州銀行

後援：岸和田市教育委員会、岸和田文化事業協会
岸和田商工会議所

●チケット：2016年9月26日(月)より前売券発売
岸和田商工会議所・西岡 TEL 072-439-5023
自泉会館 TEL 072-437-3801

●コンサート内容のお問合せ：岸和田城音楽祭実行委員会事務局
上田 TEL 090-5019-3102

